

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式	
1	一括質問一括答弁方式
②	一問一答方式

質問件名 空き家の対策と利活用について

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

高齢化が進む状況にある中、空き家問題は、行政が取り組むべき大きな課題の一つになっています。近隣住民の安全のための防犯や防災対策という視点からだけでなく、空き家を地域の資源として居住支援や市民活動に活用していくことなど、まちづくりの視点で大きくとらえていく必要があります。

2023 年 12 月に改正された「空家等対策の推進に関する特別措置法」によって、活用の拡大や管理の確保、特定空家の除却等の対策が強化され、2024 年 3 月に策定された「第二次小平市空き家等対策計画」でも空き家の発生抑制と活用促進、適切な管理等が基本方針として示されました。

小平市の空き家対策の現状と課題を確認し、今後まちづくりの視点で活用が進んでいくことを期待し、以下質問します。

1. 管理不全状態の空き家の過去 5 年間の推移をお示ください。
2. 今年度、郵便物が溜まっていたり樹木が伸びて隣家にかかるなどの市民からの相談は、何件ぐらいあります。直近の数字をお示ください。
3. 「空家等対策の推進に関する特別措置法」の改正では、空き家の活用の拡大が図られるほか、管理不全空家が指導や勧告の対象になりました。これにより空き家の対応が進んだ例があればお示ください。
4. 空き家セミナーの過去 5 年の参加状況、成果と課題についてお示ください。
5. 2025 年 4 月に小平市居住支援協議会が設置されましたが、空き家の活用につながっているのか、現在の状況と課題についてお示ください。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

2025 年 8 月 29 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 柴尾ひろみ

受付番号【 】

27	26	25	24